

2021年
新年号
表紙は見開きです

全厚労ニュース

全 国
厚 生 連 労働組合連合会
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
http://www.zenkouro.org/

思いが うし年ぎゅ〜つと密な1年に

あけましておめでとうございます。2021年は丑年。縁起が良いとされる年男・年女の皆さんに、新年の抱負をアピールして頂きました。(都合、丑年でない方もいらっしゃいます) 新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を祈って、組合員が明るく元気に働ける一年となるよう今年も全厚労「団結」してがんばっていきましょう。本年も全厚労ニュースをよろしくお願いします。

広島



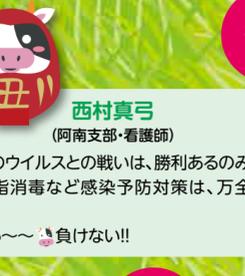
山手規正
(尾道支部・看護師)
新年明けましておめでとうございます。昨年からコロナ禍で大変な状況が続いています。今年も全厚労「団結」してがんばっていきましょう。本年も全厚労ニュースをよろしくお願いします。

山口



松田純一
(長門支部・看護師)
いつもは大人しい牛ですが、今年も猛牛(モーギュウ)になって労働者と患者さんのために闘います!

徳島



西村真弓
(阿南支部・看護師)
このウイルスとの戦いは、勝利あるのみ手指消毒など感染予防対策は、万全に!! もう〜負けられない!!

大分



島津佑太郎 (薬剤師) **久寿米木章子** (看護師) **大島賢治** (診療放射線技師)
新型コロナウイルスとの戦いが続く中、陽性患者さんの受け入れ施設は風評被害で他の医療機関に比べ経営悪化が深刻です。国に赤字補填をしてもらい、この事態を早急に解決していかなければ病院の存続が危ぶまれます。モー〜待てない! 全厚労一丸となって国を動かしましょう!!

高知



鎌倉穂高
(看護師)
看護師として3年目の年。初心を忘れず、さらなるスキルアップを目指していきます。

香川



川原 武
(高宮支部・薬剤師)
5月に第二子が産まれました。仕事、子育てに追われ趣味の筋トレもなかなかできていませんが、家族第一に子育てに専念したいです!

三重



鷺田実咲
(いなべ支部・看護師)
料理が苦手なので、今年こそはもっと練習したいと思っています。栄養バランスに気をつけて、美味しいものが食べられるよう頑張りたいです。

秋田



佐藤明日香 (鹿角支部・臨床検査技師) **田口彩綾** (鹿角支部・臨床検査技師)

北海道



越崎祐輔 (帯広分会・臨床検査技師) **池田裕晃** (旭川分会・臨床工学技士)
北海道は全道各地に事業所があり、コロナ禍の影響で役員が集まって活動することが難しい状況であります。医療従事者として日々奮闘している組合員が、笑って活動できる1年になることを切に願います!!

新潟



大平雅浩
(組合本部・専従)
今年こそReborn!

福島



溝口由記
(白河分会・臨床検査技師)
4月に娘が高3と中3になります。そして私は昨年延期された病院機能評価と輸血機能評価の受審も…。ダブル受験に向けて娘たちのサポートと、ダブル受験に向けた準備を何とか乗り切りたいです!

長野



熊崎憲夫(写真左)
(富士見支部・診療放射線技師)
新しいことにチャレンジする! プライベートの時間は必ず確保する! 仕事を楽しむには、趣味の時間を充実させることが大事。何事にも全力で頑張りたいと思います。(写真は全員丑年です)

富山



橘 孝志
(滑川支部・診療放射線技師)
2021年も3歳になった愛娘と、楽しい時間を共有して2人の絆をモ〜と深めたいと思います。コロナ禍で行動が制限される中、娘とはぎゅ〜と密な状態をキープしていきたいです!!

神奈川

弱小組合ではありますが、労働相談などを実施し情報を集め、職員の労働条件や労働環境などの改善のために、積極的に行動し組合員の組織拡大に向けて頑張ります。2021年も、コロナ禍が続きますが賃金格差をつけるような厚生連の動きを阻止するためにともに闘いましょう。(神奈川県厚生連労働組合一同)

熊谷



阿部恵美
(熊谷総合病院・看護助手)
30代後半になり、仕事でも遊びでも健康が一番大事だと感じるようになりました。内側と外側両面からのキレイを目指して頑張ります。

茨城



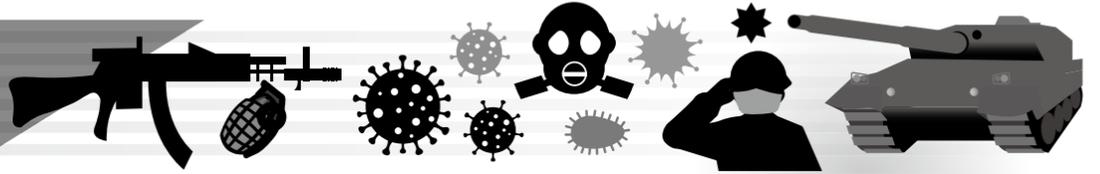
根本祐二 (西南支部・理学療法士) **菅井康弘** (西南支部・理学療法士)
「患者さんには辛いハピビリであっても、少しでも楽しい(達成感のある)時間となるよう自分自身も楽しんで患者さんと向き合う一年に」と抱負を語ってくれたお二人です。

静岡



辻本英範
(清水支部・薬剤師)
就職して3回目の年男を迎えます。若くてフレッシュだった1回目、仕事、子育てに充実していた2回目、3回目の今年はどうなるのでしょうか? 大変なことも多いですが、モウひと踏ん張りしたいと思います。

新春平和特集



感染症の拡大と戦争の歴史・軍隊

依然として続く新型コロナウイルスのパンデミック。これまでも多くのウイルスや病原菌による感染症は現れては消えを繰り返してきました。

今回の新型コロナウイルスは、普通の風邪症状を起こしてきた型やMERS、MERSのように重症化しやすいウイルスとも違って、感染者が軽症から重症まで幅広い症状を示し、中長期に続く後遺症をもたらすなど、全容解明はまだです。

将来的にはワクチンや治療法の開発、ウイルス自体の進化によって、沈静化していくと考えられますが、今回のような世界的なウイルス拡散は、世界的なグローバル社会では、必ずまた起こっていくことは必然です。世界が協力して感染症対策を進めていくことがより大切になっています。その点で、今号では少し視点を変えて、戦争・軍隊と感染症が密接に関係した歴史を振り返って平和の大切さを考えてみます。

14世紀

ヨーロッパを始め世界中で流行、全人口の3分の1の人が亡くなったと推計

ペスト

進軍が引き金に

中世ヨーロッパを中心に猛威をふるったペストは、侵略に伴う大規模な軍移動が感染爆発に拍車をかけました。1回目の流行は11世紀、ローマ教皇ウルバヌス2世が提唱した第1回十字軍（1096年）がエルサレム征服後、ヨーロッパへ戻る帰還船にクマネズミが持ち込まれたことによります。第2回（1147年）、第3回（1191年）でも同様です。「黒死病」として伝わる1347～52年のペスト流行は、モンゴル軍による西方への進軍が引き金になったとされます。モンゴル軍がクリミア半島の港湾都市・カフファ（現フェオドシヤ）を攻撃し、数週間の膠着状態の中でペスト感染が拡大。軍は撤退しますが、その際にペストの遺体をカフファの城壁の中に投石機とともに投げ込みました。ペストは城内に拡大、瞬く間にヨーロッパ中へと広がりました。人類初の細菌兵器の使用と言えます。

18世紀

米国やインドを始め世界で流行

天然痘

ウイルスを故意に

プロイセンとオーストリアの対立などで起きた七年戦争での英・仏の対立が北米大陸の植民地まで飛び火し、1755～63年にかけてフレンチ・インド・インディアン戦争が起きました。仏は毛皮の交易路拡大のため、インディアンと同盟を組み、英側と闘っていましたが、その和平交渉の席において、英軍将校がインディアンへの親切心を装って、「贈り物」として天然痘患者が使用していた毛布を故意に渡しました。それにより免疫を持っていなかったインディアンの中で天然痘が瞬く間に広がり、後にインディアンが英国に対して降伏する要因になりました。ウイルス兵器が使われた戦乱となったのです。

19世紀

産業革命とともに結核が猛威

スペイン風邪

米軍から感染拡大

1918～20年に世界的に大流行した「スペイン風邪」は、世界で約5000万人の犠牲者を出したと推計されています。日本でも国民の約4割以上が感染し、約40万人が亡くなったとされています。「スペイン」の名称が付けられていますが、最初の大規模拡大は米本土の基地内でした。第一次世界大戦には当初参戦していなかった米国は、1917年に独軍の無制限潜水艦作戦の攻撃を受けて宣戦布告します。直後の1918年3月に米カンザス州陸軍基地から出征する兵士の間で、新型インフルの発症事例が報告され、3月だけでも基地内で233人が感染、48人が死亡しました。にも関わらず軍が展開され、ウイルスはヨーロッパへの兵士移動に伴い、パリ・イタリアへも拡大、英軍、独軍でも蔓延し、軍隊から一般市民にも広がりました。またロシア、アフリカ、東南アジア、中国にも拡大していきました。



米カンザス州の軍施設（1918年）

20世紀

1918 第一次世界大戦中に新型インフルエンザが世界的に流行

1920 国際連盟創設

「スペイン風邪」の名称は、中立を維持していたスペインで感染拡大し、国王や首相などが相次いで感染したことから、国内の新聞報道が連日インフルエンザの話題で埋め尽くされたことによります。米、仏、独などの参戦国は、軍隊内の感染実態を知らせず、「兵士の士気を損なわない」ために情報統制が敷かれ、中立国であったスペインの情報が世界に流れたのです。「スペイン風邪」では1600万人と言われる戦死者数を上回る犠牲者を出しました。

21世紀

1941～ 第二次世界大戦中のマラリア流行

1948 世界保健機関（WHO）創設

1957 新型インフルエンザ・アジア風邪が流行

1968 新型インフルエンザ・香港風邪が流行

2003 中国南部でSARSが発生

2009 新型インフルエンザが短期間で世界に

2012 サウジアラビアでMERSの事例報告

2014 西アフリカでエボラ出血熱が大流行

2020～ 新型コロナウイルスの感染拡大が世界規模で広がる

マラリア

軍命で有病地帯へ

太平洋戦争末期の1945年、沖縄の八重山諸島では、人口約32万人のうち、半数以上がマラリアに罹患し、3647人が命を落とすという甚大な被害もたらされました。45年4月に米軍の八重山・宮古諸島への上陸が間近に迫ると、旧日本軍は、波照間（はてるま）島、鳩間（はとま）島を始めとする八重山住民に当時マラリアの有病地帯だった西表（いりおもて）島や石垣島のジャングル地帯への「疎開」を命じました。この強制移住により住民は避難小屋での共同生活で「密」を強いられ、梅雨に入った頃からマラリアが流行、食糧難による栄養失調も相まって罹患が拡大しました。旧日本軍は八重山諸島のマラリア有病地帯について把握しており、特効薬ギニーネも確保していましたが、それが住民に渡ることはありませんでした。強制移住の目的は作戦遂行と軍の食料確保、住民が米軍捕虜になった時の情報漏洩防止だったと言われています。

「敵視」やめて協力を

新型コロナウイルスの世界規模での拡大が続く中で、米軍内での感染者増にも歯止めがかかりません。米軍ではアリゾナ、カルフォルニア、フロリダ、テキサス州など基地が集中する地域での感染拡大が顕著で、沖縄をはじめとする在日米軍や韓国、イラク、アフガニスタンなどの海外基地でも多数の感染者が出ています。

3月には原子力空母「セオドア・ルーズベルト」内で乗組員1000人以上の感染爆発が発生しましたが、米国防総省は当初、安全保障上の理由により基地内の感染者数を非公表方針にしています。

全世界の米兵は総計150万人近くで、米軍の感染者数も、日々増加しています。沖縄の米軍関係者では11月30日、過去最大の1日72人の感染が確認され、その全てが海外からの流入者であることが明らかにされています。現在で海兵隊では半年おきに部隊再編により、一部が入替わる異動があり、米本国と各地の往来も頻繁に行われます。軍隊特有の「3密」に加えて、世界規模での移動が感染症拡大に影響する点は今も昔も変わりません。

米軍の世界規模での展開は、戦争の「火種」になるだけでなく、感染拡大のリスクにもなり、外国軍事基地は必要ありません。特定の国々を敵視する軍事同盟はなくし、感染症対策や気候変動危機、核兵器廃絶などの地球的課題で協力しあう枠組みこそが求められています。



人口密集地にある普天間基地

1970年

1960年

1950年

1978年

第1回婦人集会を開催。

2,718円の賃上げ（ヘア9,659円、8・76%）となる。

1976年

8月 第1回青年交流集会を開催。

1975年

全厚連と初の団体交渉を行う。

1965年

全医労で「夜勤月8日、一人夜勤禁止」等の人事院判定、新潟県職労で「夜勤月8日制」協定化、新厚労も夜勤協定を獲得した。

1960年

全国各地で「病院スト」や安保闘争が広がる。

1957年

全医労・全日赤・厚生連従組(全厚労)、新潟県医労協などが、「日本医療労働組合連絡協議会(のちの医労連)」を結成。

1954年

全厚労の前身となる全日本厚生連従組が結成され、第1回大会を秋田で開催。参加県は、北海道、青森、秋田、宮城、新潟、長野。同年第2回大会を長野で行い山形、福島、栃木、富山の4県が加わった。

知ってる？ 全厚労ヒストリー



▲1975年全厚連と初の団体交渉

大会は秋田からスタート！歴史を写真で追っていくよ



医療改善ストは患者・地域住民にも支持されたよ

ストライキ 決行中



▲女性集会の交流会では各県出し物、福島の寸劇はお見事!!

【齋藤文子女性委員長より】

女性が声をあげ活動してきた歴史があり今の権利が確立されています。生理休暇取得促進を目的として母性保護月間の取り組みを継続していますが、自分が権利を取ることで周りに迷惑がかかるのではなく、周りの人も取りやすくなると捉えてほしいです。権利を行使しないと権利自体が無くなってしまふ可能性があるため、母性保護の取り組みは重要です。時代が変わっても日本はまだまだジェンダーギャップや性差別があるので、今後も女性部として声をあげ行動していきます。



▲第1回青年交流会のチラシに時代を感じます



当時の青年集会は高原でのキャンプだったんだ

0年

1990年

1980年

2000 (平成12)

7月 青年企画「K's station」星降る高原に集うを開催

1976年〜1996年まで20年続いた「青年交流集会」が、2000年の長野開催より「K's station」として生まれ変わり2年に

1992年

看護委員会で、「夜勤協定化マニュアル」をまとめる。

「ぎついききたない」「ぎけん」の職場を3Kと言うが、看護婦の仕事は9Kだと訴えたのが「ナース・ウェーブ行動」(江尻代表)。「休暇がとれない」「規則がきびしい」「化粧がのらない」「薬に頼って生きている」「婚期が遅い」「給料が安い」の6Kが加わるという。看護婦のおかれている実態や、厚生事業の貧困さを「9K」という一語で見事に表現した。



ナースウェーブ詳細

1989年

7月 日本医労連が「看護婦闘争」を宣言し、ナースウェーブが始まる、同年11月にはナショナルセンター「全国労働組合総連合(全労連)」が結成された。

1987年

9月 第1回幹部・看護師集会を新潟で開催。日本医労協が「連合体」へ移行し、日本医労連となった。

1986年

9月 第34回定期大会を高知で開催し協議体から「連合体化」を決定。

1984年

10月 アメリカ医療視察

1983年

10月 全厚労第1回労働学校を開催。11月 第1回医療研究集会を静岡・湯河原で「協同組合医療運動の復興」をテーマに開催。

1981年

4月 全厚労初の統一ストライキを行い、13県76病院1万6千人が行動。



「9K」1992年流行語大賞授賞式の様子

ナースウェーブでは、様々なグッズも使って地域にアピール!



全厚労統一ストでの福厚労の様子



▲白衣の天使が銀座をデモした1989年10月6日



▶初のストに燃える香厚労



【中村優看護委員長より】

本年度、全厚労看護委員長になりました中村です。よろしくお願いいたします。全国的にコロナで大変な情勢ではありますが、活動が低下しないよう皆さんと団結して頑張っていきたいと思ひます。



【安本真理子医療研運営委員長より】

医療現場は年々厳しさを増し、現状維持さえも大変な状況です。その原因はどこにあるのか。乗り越えるには何が必要か。全国の運動から学び、仲間と交流することで各々が自分の仕事の「社会的に意義」を自覚する場となっているのが医療研究集会。運営委員会では労働組合が果たす役割・責任を「組合員の要求実現」と「病院を利用する地域住民や患者さんの期待に応えるための運動」は一つと位置づけ医療研運動に取り組んでいます。これからも地域と病院をつなぐ役割を果たしていきたいと思ひます。



ナースウェーブには医療従事者の大幅増員・夜勤改善署名も取り組まれているよ

▶2017年の医療研集会は「地域医療を考える住民のつどい」と運動して開催



2020年

2010年

2000

2020年

WHO(国連・世界保健機関)が3月11日、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミック(世界的な大流行)を宣言。

2017年

9月 第65回定期大会での規約改正で、埼玉労、熊総労が正式に加盟継続となる。

2016年

4月 埼玉厚生連の解散方針により、久喜総合病院が「一般社団法人 巨樹の会」に譲渡され「新久喜総合病院」へ。労働組合は埼玉労として存続。

2015年

9月 第63回定期大会 茨城 結成60周年を迎える。

2011年

3月 東日本大震災発生、東電・福島第一原発事故で、双葉厚生病院が機能停止へ 組織人員が3万人を突破。

2010年

2月 ドイツ・オーストリアへの医療視察ツアーを開催。

2008年

12月 島根・石西厚生連が突然の「破産宣告」、栃木・塩谷総合病院の移譲先を決定。

2006年

6月 50周年企画でスウェーデン、デンマークへ医療・福祉視察。
1回開催。2018年に第10回を秋田で開催しました。



▲16秋闘茨厚労
半日ストでの本所前行動



視察ツアーでは海外の医療施設を見学したよ

【松尾晃書記長より】

私は2008年8月から全厚労専従になりましたが、9月にリーマンショック、非正規切りが多発し、日比谷公園には「派遣村」、労働者にとって受難の時期でした。石西厚生連の破産宣告で、厚生連病院の相次ぐ統廃合攻撃との闘いが本格化。いまは「いのちと健康」への「新自由主義的政策」との闘いが重要だと思っています。



交渉!

経営側と組合側に分かれて
模擬団交!!



▲19年労働学校での
模擬団交、団交の
難しさを学ぶ



▲2018年K's station in 秋田

【堀野翔太青年委員長より】

就職して間もない青年層がK's stationへ参加することで、全国に仲間がいることや労働組合の大切さを知るきっかけ、『仲間づくり』の場となります。働き方や労働条件についてわかりやすい企画や、盛り上がる楽しい楽しい交流企画もありますので、全国の若者達、ご参加お待ちしております!



Fight!!

2021年も
団結して
がんばろう!

いきいき働ける
職場をめざして

読者の声

全国の仲間の声届けます

読者の皆様と繋がりを持つことのできる大切な「コーナー」読者の声」を拡大してお届けします。今回は全厚労役員も参加。まだ投稿したことがない方も新年は投稿してみたい方がいますか？

今年にはコロナではじまり、コロナで終わりで済みます。家族写真もなく、年賀状作りにも困っています。医療従事者はGO TO キャンペーンも気が引けますね。(福島)

自宅にいる時間が増え、家族との絆もより深まる1年だったとポジティブに捉えています。GO TOはもう少しだけ辛抱しましょうか。医療従事者だけでなく、誰もが笑顔でGO TOを利用できる日が来ることを祈っています。(KH)

いつも楽しく見えています。コロナ禍による収益減で病院が縮小されたりボーナスが出ないかと不安な毎日です。今はただはやくコロナが終息するのを祈るばかりです。(福島)

全厚労ニユースは、私も楽しく読んでいますよ。コロナ禍で「医療従事者が国民の命綱」が証明されました。あとは我々が声を上げて社会を動かすだけです。そうすれば、コロナと生活不安にバイバイです。昨日、湯豆腐でご飯3杯たべました。おいしかったです。(HT)



今年定年になり再雇用で働いています。夏に孫が生まれましたが娘が海外生活なので会いに行けません。経済対策よりしっかりとコロナ対策をしてほしいと思います。安心して孫に会いに行ける日はいつになるのでしょうか。今は地方の感染者が増えています。日本の経済より人の命を大切にすることが必要です。(長野)

経済対策よりもまずは「人の命」と「医療」を最優先にすべきであると思います。人の命が守られ、人の命があつてこそいいのです。コロナ禍で社会全体がWebなどでのつながりに慣れつつありますが、やはり直接会って顔を合わせ、心を通わせることの大切さを感じています。お孫さんとの初対面が早く実現されることを願っています。(HH)

春には息子と娘が新しい環境に行く予定です。子供達が巣立つて行くのは寂しい気持ちもありますが、母も負けずに頑張ろうと思えます。(秋田)

コロナ禍での新生活がなかなか見通せませんが、できる対策を徹底して明るい未来が来ることを信じて共に頑張りましょう！(TK)

まだまだ新型コロナの収束が見通せず、冬の賞与が厳しい状況が聞こえてきます。経営が厳しい点も理解出来るので、組合と管理側と建設的な話し合いが出来る事を願うばかりです。(長野)

その通りですね。コロナ禍により経営が厳しくなり、患者さんを目の前にする現場では業務量の増加と賞与減の不安、そしてコロナ感染の不安などにより疲弊している状態でもあります。まずは病院の基本である患者ファーストと考え、最善な医療提供をできるための体制を維持、改善できるような建設的な話し合いができることを私も願っています。(UR)

コロナウイルスの影響で、自分の時間が増えた人がたくさんいると思います。その時間を自己研鑽にあて、自分を磨いて努力している人も多いのではないのでしょうか。私は何をしていたのかな…何か努力したのだろうか…とありえず、今年もあとひと月ちょっとだし掃除と片付けをしよう！と思っております。(北海道)

コロナ禍の医療現場で、不安を抱えて働くことはとても大きな努力だと思えます。一緒に患者さんと職場の仲間の笑顔を守っていききたいですね。(AB)

9月言の一面と二面でも取り上げてくれた通りコロナ対応の各病院の取り組みや動き方が分かりました。不安な日々を送っていますが、みんな頑張っているなら…と心強いです。(三重)

「学びて時にこれを習う。また喜ばしからずや。友あり、遠方より来たる。また楽しからずや」(論語)。学び、友と会って語る、その楽しさに向けて希望を温める機会です。(OK)

コロナは治つたのに「コロナ差別で自殺…。救われた命なのに…」心



が痛みます。田舎はコロナにかかるといっても風評被害がまだまだ怖いです。(福島)

コロナ禍で人を傷つけるのも、人を救うのも人ですね。コロナにかかってしまった方、クラスターが発生してしまった施設などに暖かい声や励まし、声も沢山届いています。コロナ差別や風評被害が無くなる事を一緒に願っていきましょう。(MY)

「コロナの影響で外出も減りましたが、その分家の中の片づけや子供たちとのふれ合いができました。悪いことばかりに目がいっていましたが、楽しいことや良いことに目を向けて、日々を楽しく過ごしていきたいです。(静岡)

その通りですね!!子供たちとのふれあい、心とむむひとときだと思えます。何事も多方面から物事を見て考えて前向きな気持ちでコロナ禍を乗り越えていきましょう!(AR)

今年7月から厚生連の病院で勤務しております。病棟の看護師さんに助けていただきながら、日々楽しく働いております。看護師の皆様いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。(北海道)

現在ではコロナ禍において特に看護師の仕事は大変な時期にあります。この困難な状況を乗り越えていくためにも看護師の皆様を助け支えてあげていってください。(OG)

活発に新しい取り組みを考えてもらいたいと願います。(三重)

誰かにしてもらおうのではなく、自ら行動してもらえたらそれが組合活動に繋がります。組合を利用して職場改善、労働条件の改善に努めましょう!(KU)

毎号楽しみに読ませていただいています。「コロナをはじめ厳しい医療情勢の中、頑張っている全国の仲間の声や取り組みを知ることができ、まだまだ自分も頑張れると励まされております。(北海道)

「どこか食べに行こうよ」と連発しています。全厚労ニユースを見て改めて最前線で闘っている医療従事者に感謝です。1日も早く日常に戻ってほしいですね。(長野)

新型コロナウイルスの影響で、皆さまそれぞれにご苦労がありがたと思えます。しかし、こういう時こそが人間の腕の見せどころなんだと思えます。人間は苦難に立てば立つほどにそれだけ立ち向かうことができることを歴史が証明しています。今の新型コロナウイルスに対してもそういう機会なんだととらえることで、必ず乗り越えられると思えます。この困難をみんなで乗り越えましょう!!(KW)

北海道はすっかり秋です。ごく短期間ですが、本州と同じくらい暑くなった日もありました。真夏でもマスクを着用して過ごすのは初めての経験で、とても暑く苦し

かったです。気温差で体調を崩さないよう気をつけたいものです。(北海道)

真夏のマスク着用、今年は考えさせられましたね。早くこの事態が収束に向かうことを願っています。(HS)

各医療施設、「コロナの影響で赤字経営が増える」と思っています。賞与の削減が目立つなか、少しでも医療支援があることが望まれます。(三重)

その通りだと思います。このコロナウイルスにより、医療従事者に対し、目が向けられる様になってきましたが、現状はまだ不足している部分が多いのでもっと医療の現場から世間に訴えかけていかなければならないと思えます。(YI)

テレビのニュースだけでは得られない、コロナの情報や医療関係の対応などを知ることができて参考になりました!全国の頑張りも伝わってきて、自分も頑張ろうと思えました! これからも、情報の発信をお願いします!(長野)

世の中コロナ一色で不安な毎日ではありますが、離れていても全厚労の仲間が、日々患者さんのため、地域医療のため、働く仲間のために奮闘しています。神様は乗り越えられない試練は与えません。この困難を乗り越えて、みんな笑顔で再会出来る日が待ち遠しいです。(NK)



頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第159回は茨城と徳島にお願いしました。



茨城 中荻夏奈さん

今回は、茨厚労中央執行委員の取手支部・中荻(なかぐさ)夏奈さんをご紹介します。
こんにちは。8年目になる看護師です。
現在は脳外・呼吸器内科病棟で勤務しています。組合活動を通じて、たくさんの方のことを学べたと実感しています。もし、組合に入っていなかったら労働者の権利など知らないままで不満ばかり言っていたことでしょう。今後も不満を要求に変え、少しでも働きやすい職場になるように一步一步前進していきたいです。趣味は国内旅行です。安心して旅行に行けるようになったら、思う存分旅行しようと思っています。全厚労の集会でみなさんと顔をあわせて活動できる日を心待ちにしています。その時はおすすめの旅行先を教えてくださいね。

今回は、徳島の榎口浩之さんを紹介させていただきます。榎口さんは、県の書記長として活躍されていましたが、この度、秋の定期大会を経て、労組をまとめる執行委員長に就任しました。病棟では看護師として脳外科病棟で忙しく勤務され、組合では書記長として強い責任感と熱い心で頑張ってきました。また、家庭では良き子供のパパとして暖かい家庭人の顔も持ちます。病院での様々な問題についても真摯に向き合い取り組んできました。その熱い気持ちと組合員の生活を第一に考える姿勢が執行委員長としてもやる気に溢れていることでしょう。全厚労の皆さん、これからも榎口委員長と徳厚労をよろしくお願いします。



徳島 榎口浩之さん

医労連共済で備えよう

私たちの労働組合には、組合員の支えあいの制度=医労連共済があります。新型コロナウイルス感染や通勤中の事故、病欠休業など「万が一」に備えて、安い掛金で大きな保障ができる制度です。



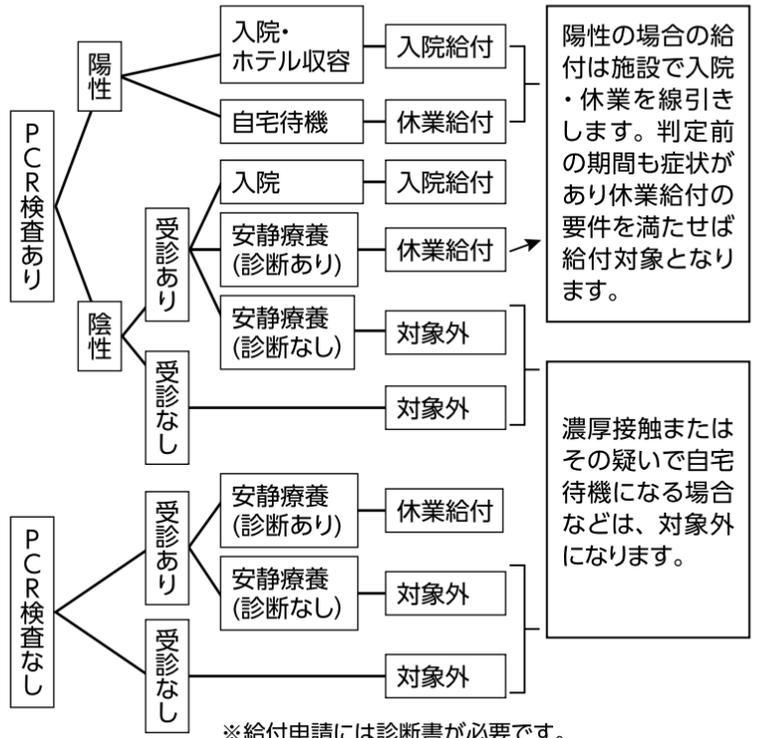
セット 7型 + 生命 0 + 医療 16 + 交通 0	
月掛金	2,400 円
交通事故	
死亡	400 万円
●不慮の事故	200 万円
●病欠・ケガ	100 万円
後遺障害	400 万円
●不慮の事故	200 万円
●病欠・ケガ	100 万円
入院	10,000 円
●交通事故	14,000 円
●不慮の事故	11,000 円
休業	5,000 円
●交通事故	6,500 円

新型コロナウイルスで陽性になった場合

入院(1日目から給付)
指定感染症で「不慮の事故」で加算されます。

休業(連続5日目以上から給付)
陽性だけど軽症で自宅療養になった場合、連続5日以上から給付されます。

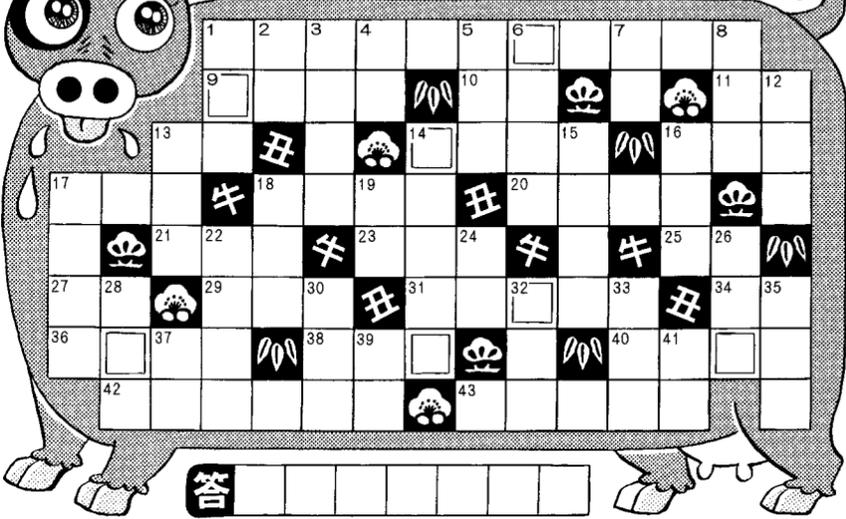
新型コロナウイルス感染による給付早見表



当選者(読者の声掲載者含む)30名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へお送りください。
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。10月号の答えは「リフレッシュ」で、
当選倍率は3.7倍(クロスワード・間かせて、読者の声計15名当選)でした。

2021 新春 クロスワード パズル

【問題】二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は?
ヒント=牛もヨダレを垂らしていますよ。【作/モロズミ勝】



- 目玉のカギ
- 開会式は7月23日の予定です
 - アウトライン。顔の……
 - 大勢来てほしい。……客万来
 - 東北地方では牛のこと。赤……
 - 七福神の恵比寿様が左手に持つ
 - 人の声です。……多重放送
 - 芸術品の制作者のことです
 - 昔からある1人用可搬暖房器具
 - 正月行事の一つ。字を書きます
 - 平幕力士が横綱に勝ちました!
 - あおむけに浮かんで貝を食べます
 - 英語ではプレスレット
 - 弾くまねが大きな……ギター
 - ……コル。……シーン
 - 地球上で水に覆われていない部分
 - 似顔絵のコツは……をつかむこと
 - 34 正月は飲みすぎに要注意
 - 36 職場のどこかにあります。……器
 - 38 体や心が痛みます
 - 40 太陽系で最も大きい惑星
 - 42 源義経の幼名
 - 43 牛に引かれて……参り
 - タテのカギ
 - 1 初詣の時、ぐりります
 - 2 おみくじで一年の……を占います
 - 3 オペレッタ。日本語では……
 - 4 ……室、……場、……槽
 - 5 重油が漏れて海が……された
 - 6 出席すること
 - 7 宅配サービスでおなじみ
 - 8 違いによって分けます
 - 12 暑い日の公園ではここで休みます
 - 13 七福神の船の帆に書いてあります
 - 14 新年のあいさつ言葉
 - 15 時代劇に出てくる高齢者。ご……
 - 16 新聞や雑誌の文章の間に入った絵
 - 17 かわいい顔ですが、漢字では海豹
 - 18 並外れて厳しいこと。……体験
 - 19 陸上で最も大きいほ乳類
 - 22 電車やバスではつかまりましょう
 - 24 周りを録取るもの。窓……
 - 26 川や海で浅い所をこういいます
 - 28 踊り。日本……、民族……
 - 30 信濃川は長野県では……川
 - 32 今や韓国の国民食、フライド……
 - 33 ……が入ったダウンジャケット
 - 35 手紙の始めは「拝啓」、結びは
 - 37 午前2時~2時半。……三つ時
 - 39 千年も生きるって? まさかね
 - 41 三陸鉄道リアス線最北の駅は?

右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。



クロスワードの投稿もQRコードからできます。
氏名・住所・希望景品(図書orクオカード)は必須事項です。



スマホからすべて投稿できます★
「間かせて・教えて!」のコーナーがない月は、質問1・2の回答は必要ありません。

教宣部の つぶやき

紙面改革はどうですか?
教宣部になり3年目に突入しました。書記局以外で残っているのは自分だけ……
1年目では教宣部の業務内容を学び経験。2年目で紙面の改革!なんて偉そうに書いてみましたが、入れ替わるメンバーの中で協議し、出た意見を書記局が対応してくれています。自分も新聞に興味はなかったのですが、どうすれば目を引くのか、読んでもらえるのかと色々意見は出していますが限界はあります。多くの方々の意見が聞けるとより良いものが作れるのではないかと思っています。意見・提案・感想・苦情なんでもかまいません。たくさん投稿お願いします。みんなで全厚労を盛り上げましょう!
(KU)